



ACE Community Solution Showcase

人・もの・ことを包括的にサポートする

ものづくりプロジェクト プラットフォーム Design Task Managerのご紹介

2012年9月

コムネクスト株式会社

Agenda

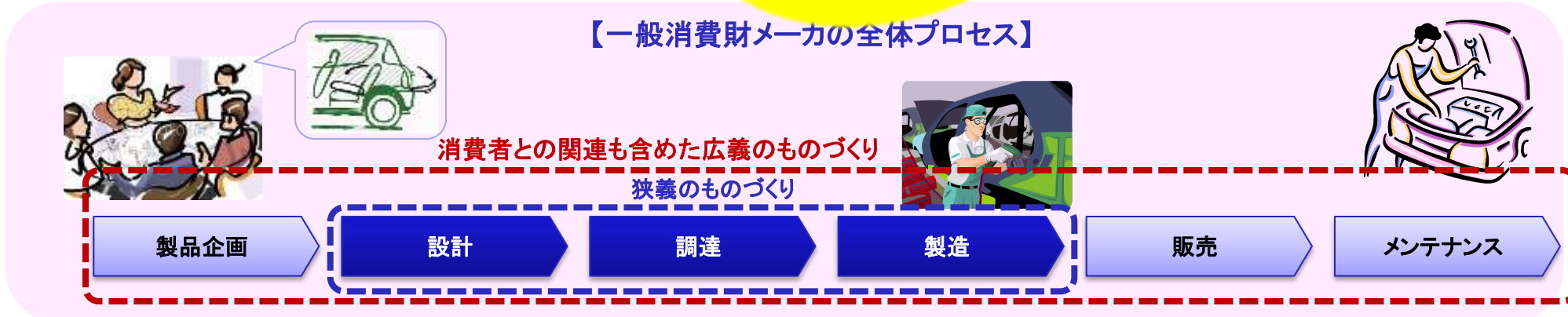
- 1.“もの”と“こと”の包括的なマネジメント
- 2.ものづくりプロジェクト プラットフォーム
- 3.Arasをものづくりプラットフォームとして利用する
- 4.適用事例
- 5.弊社ご支援内容

1. “もの”と“こと”の包括的なマネジメント

- 旧来からのプラント設備や工作機械など施工やメンテナンスを伴うプロジェクト型のものづくりに加え、一般消費財においても、上流の企画・営業フェーズから市場へ投入された後の販売のされ方、使われ方などを含むサービス提供活動までをものづくりとして捉え、包括的にマネジメントすることが求められています。

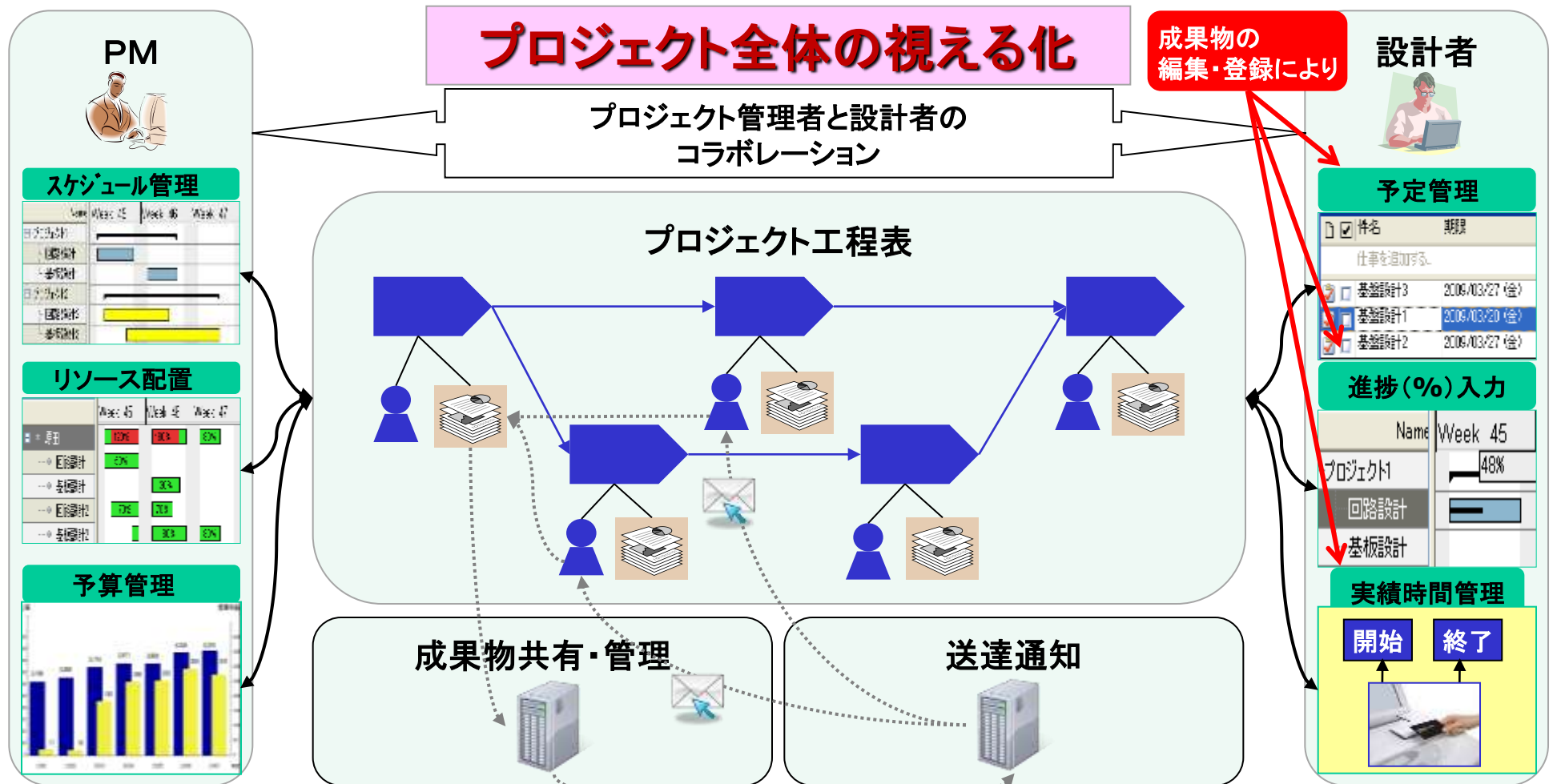


全体を俯瞰し、包括的な“もの” “こと”マネジメントを行う役割



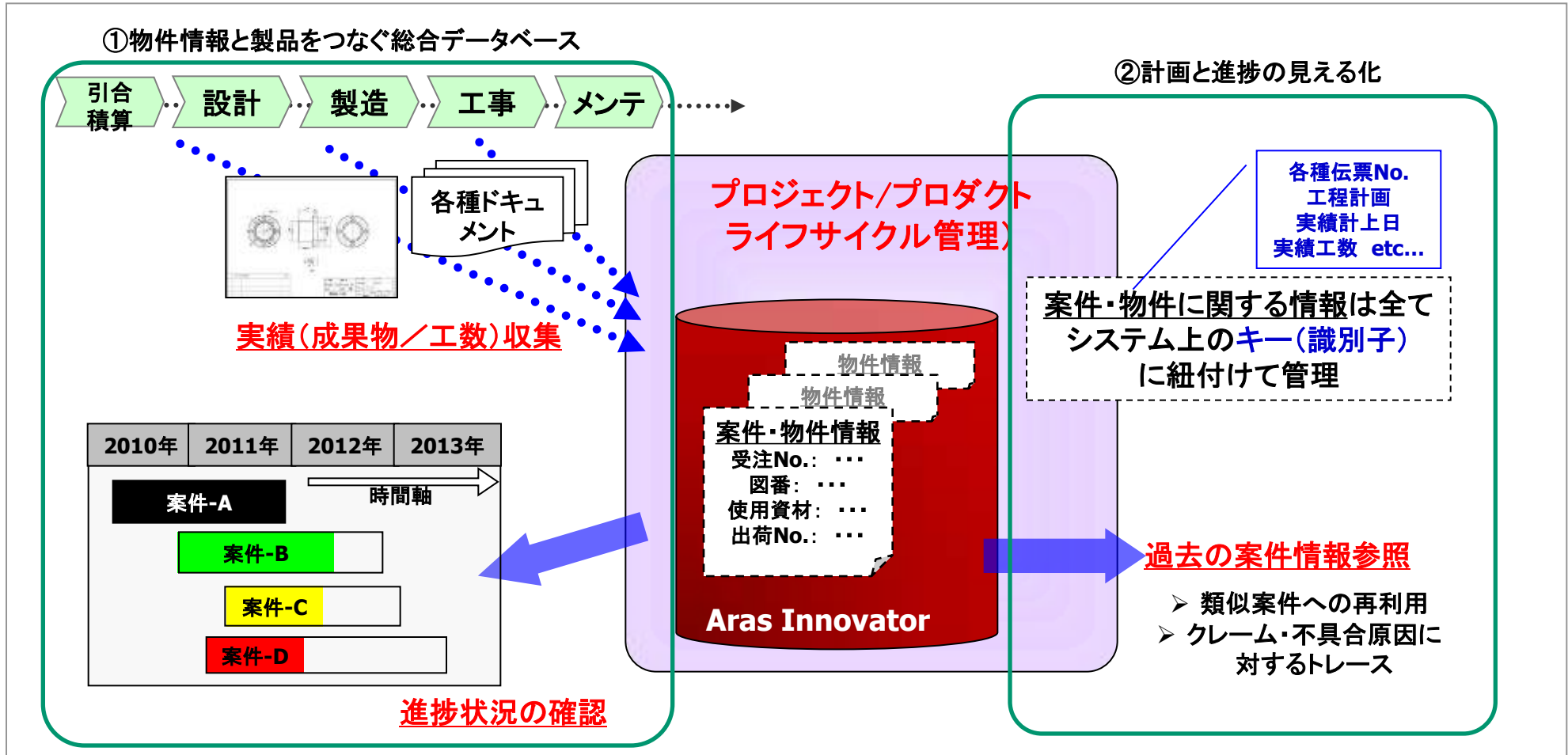
2. ものづくりプロジェクト プラットフォーム (Design Task Manager)

- 包括的なものづくりを支援する道具として、各業務に携わる 人 とマネジメントを行う 人 が共通に利用し、そこで消費されまたアウトプットされる もの、そしてその活動そのもの (こと) 管理するプラットフォームをご提案します。



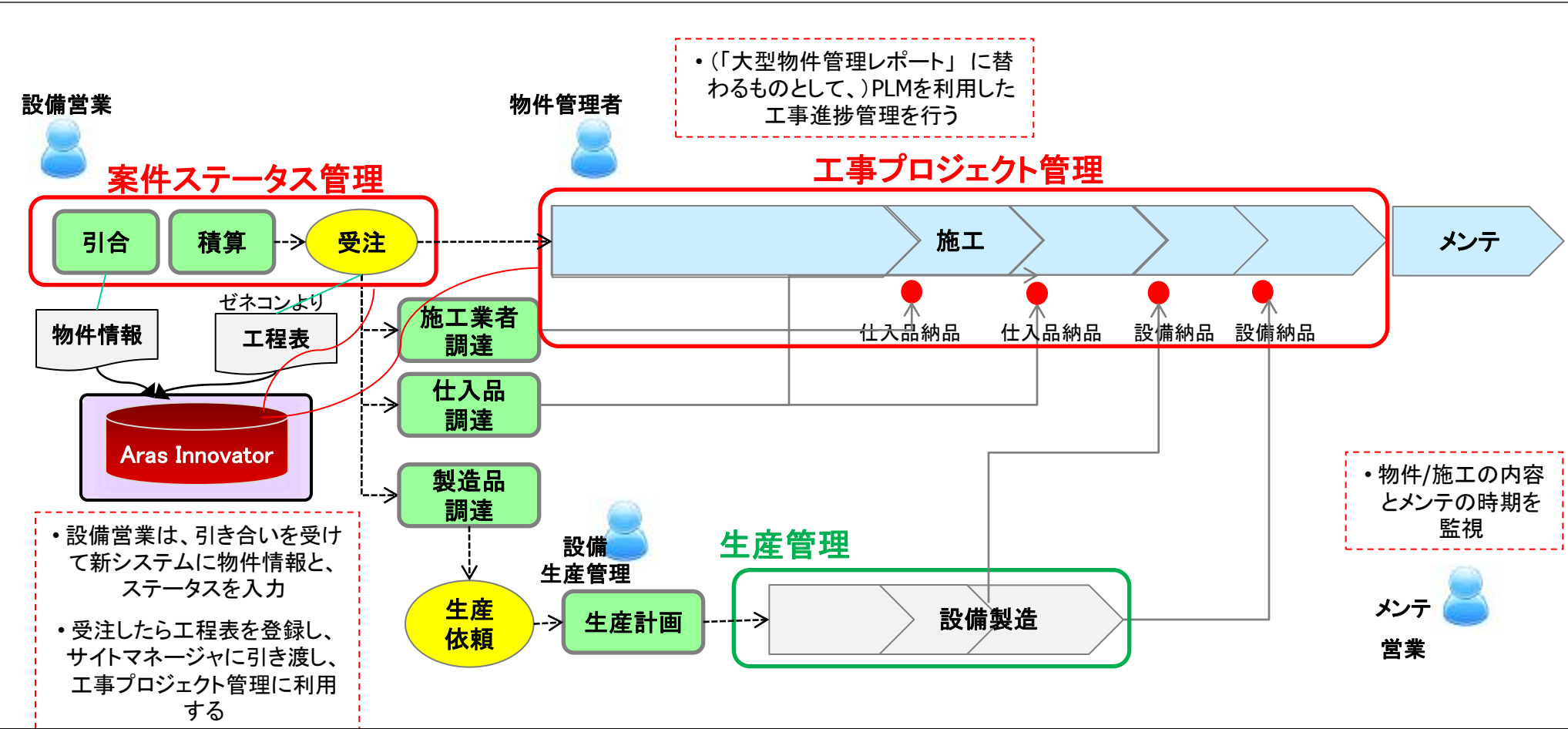
3. Arasをものづくりプラットフォームとして利用する

■弊社では、Aras Innovatorをものづくりプラットフォームの開発フレームワークと位置付け、生産管理をはじめとする周辺システムを繋ぐとともに、既存の周辺システムやツールを連携したガントチャートなどのGUIを提供しています。



4. 適用事例

- 現在進行中のプロジェクトでは、設備機器製造・工事の企業で、生産管理システムとの連携で、案件の引合・積算から、施工のマイルストーン管理、及びメンテナンスまでのフェーズ計画と実績の管理を行います(策定中)



5. DTMの画面インターフェース例 -タスク管理

■工程詳細情報確認

The screenshot displays a project management interface with a Gantt chart on the left and a task details panel on the right. The Gantt chart shows a project timeline from 2011 to 2013, divided into quarters (Q1-Q4). A task named '他社ベンチマーク(評価)' is highlighted in blue and red, with a yellow callout box pointing to it. The callout box contains a list of items to be checked for each task.

■ 個別の工程についての確認および各種設定内容の変更を行う。

- ✓ 工程名
- ✓ 計画(開始・終了予定)
- ✓ 所要工数
- ✓ 日固定(※スケジュールリングにおける制約)
- ✓ 担当者(設備)
- ✓ タスクの説明
- ✓ 実績
- ✓ 工程TODO

The task details panel on the right shows the following information for the selected task:

- タスク名: 他社ベンチマーク(評価)
- 計画: 2011/03/03 ~ 2011/08/26
- 工数: 120
- 固定:
- 担当者: [Dropdown menu]
- 説明: [Text area]
- 実績: [Start/End date fields]
- 編集内容を保存
- TODO: [Add icon]

5. DTMの画面インターフェース例 -文書伝達

■技術 参考資料参照

The screenshot displays a project management interface with a Gantt chart and a document management panel.

Timeline:

- 2011年:** Q1, Q2, Q3, Q4
- 2012年:** Q1, Q2, Q3, Q4
- 2013年:** Q1, Q2, Q3

Project Phases:

- 2011 Q1: ブランド会議, キックオフミーティング
- 2011 Q2: 他社のチマーク(評価), 他社のチマーク(まとめ)
- 2011 Q3: 仮目標設定, 性能見積もり
- 2011 Q4: プレ確認会, 目標性能決定会議, ブランド会議
- 2012 Q1: 商品開発計画書発行, 設計企画書作成
- 2012 Q2: タイヤ開発
- 2012 Q3: 構想設計
- 2012 Q4: まとめ(プロト作成に向けての性能見積もり), プロト金型試作
- 2013 Q1: 台上評価, 実車評価, 磨耗評価(MX路、タクシー磨耗), 試乗会

Callout Box:

■ 個別の工程における作業を進めるにあたって必要な文書を取得。直接ファイルの内容を確認しながら作業をすすめる。

- ✓ 参考資料(開発標準)
- ✓ 前工程の成果物

Document Management Panel (右側):

ファイル名	ファイルパス
設計基準書.pdf	https://design/設計基準書.pdf

Buttons: 開く, 追加, 削除

5. DTMの画面インターフェース例 -成果物登録・確認

■成果物登録・確認

2011年 2012年 2013年

Q1 Q2 Q3 Q4 Q1 Q2 Q3 Q4 Q1 Q2 Q3

タスク 参考 成果物 アプリ

開く 追加 削除

- 各工程で定義された成果物を取り出して作成・登録
- 作成された成果物(各種ファイル)の表示

5. DTMの画面インターフェース例 -周辺システム起動

■周辺システム起動

The screenshot displays a project management interface with a Gantt chart on the left and a system activation panel on the right. The Gantt chart is organized by year (2011, 2012, 2013) and quarter (Q1-Q4). Key project phases include '新品企画' (New Product Planning), 'フィジビリティスタディ' (Feasibility Study), 'タイヤ開発' (Tire Development), and '構想設計' (Concept Design). A yellow callout box points to a task bar in the 'フィジビリティスタディ' phase, containing the text: '■ 各工程で使用する個別のシステムを起動して作業を行う。' (Start individual systems used in each process to perform work).

The system activation panel on the right has tabs for 'タスク' (Task), '参考' (Reference), '成果物' (Deliverables), and 'アプリ' (App). Below the tabs is a table with columns 'ファイル名' (File Name) and '実行パス' (Execution Path). At the bottom of the panel are buttons for 'システム起動' (System Start), '追加' (Add), and '削除' (Delete). A 'note' section at the bottom provides instructions: 'ボタンを押すと、選択されたシステムを起動します。お使いのPCに実行パスに表示しているファイルが必要です。また、起動する為には、「インターネットオプション」-「セキュリティ」タブにて信頼済みサイトに登録してある事と信頼済みサイトのセキュリティレベルが低である必要があります。' (Pressing the button starts the selected system. You need the files shown in the execution path on your PC. Also, to start, you need to be registered as a trusted site in the 'Internet Options' - 'Security' tab, and the security level of the trusted site must be low.)

**コムネクスト社は、お客様のビジネスを加速するソリューションを
お客様と一緒に構築いたします。**

ご質問、ご相談等がございましたら、ご遠慮なく下記までお申し付けください。

コムテック株式会社 グループ
コムネクスト株式会社

〒105-6791

東京都港区芝浦1-2-1

シーバンス N館10F

電話: (03) 5419-3384

FAX: (03) 5419-5561